

▶ 議会活動 PHOTO ◀



①金沢 IT 部活
次代を担う子供たちがここから誕生します。



②街頭演説
定期的に、街頭での市政報告をさせていただいています。



③市長室訪問
石川ミリオンスターズの訪問を受け、村山現市長と山野前市長。



④金沢未来のまち創造館
子どもたちが発明した新しいカレーのレシピを見学。

喜多浩一 プロフィール

昭和 45 年 5 月	野町に生まれる	平成 23 年 4 月	金沢市議会議員選挙に初当選
52 年 3 月	藤蔭幼稚園卒	27 年 4 月	金沢市議選挙で2期目の当選
58 年 3 月	森山町小学校卒 (金沢東警察署で少年剣道)	31 年 4 月	金沢市議選挙で3期目の当選
61 年 3 月	星稜中学校卒 (剣道部主将)	令和 2 年 3 月	第123代金沢市議会副議長 に就任 (同年9月退任)
平成 元 年 3 月	金沢泉丘高校卒 (剣道部主将)	金沢市泉本町に在住	
9 年 3 月	早稲田大学卒	資格 証券アナリスト・ファイナンシャルプランナー	
9 年 4 月	今村証券株式会社入社	国家試験合格 行政書士・宅地建物取引士	
23 年 1 月	// 退社	家族 妻、長男(米東ドジャース→石川中央ボーイズ→ 金沢泉丘高校野球部)、次男	

ご意見などございましたら
お気軽に・・・

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1
金沢市役所6F
会派控室
まで



フェイスブックで情報を発信
しています。ぜひアクセスを
お願いします！

金沢市議会議員

喜多 浩一
き た こう いち

通信

Vol.33 発行・喜多浩一

馳石川県知事、村山金沢市長が誕生



いつも大きなご声援をいただき、ありがとうございます。

3月13日に行われた石川県知事選挙と金沢市長選挙において、馳知事と村山市長が誕生し、今後4年間のかじ取りを任されることとなりました。石川県と県庁所在地の金沢市がタッグを組み、素晴らしい故郷を作っていただけるものと期待しているところです。県民、市民の皆様も厳しくも温かい目で見守っていただきたいものです。

令和2年2月頃から新型コロナウイルスの猛威が始まりましたが、早2年が経過しました。コロナの不安から少しずつ立ち直りつつありますが、マスクの着用などの普段の生活面から企業収益などの経済動向に至るまで、まだまだ従来の姿に至っていないのが実情ではないでしょうか。更に昨年末あたりから、新変異株「オミクロン株」が出現し、再び感染者が増加しました。まん延防止等重点措置等が適用される県も増え、日常生活に加え経済活動にも再び大きな支障が出ました。これまでの2年間の経験を踏まえ十分に対策を取ることはもちろんですが、「正しく恐れる」ことが大切です。慌てず、騒がず、市民全員の手で乗り越えていこうではありませんか。

令和4年も喜多浩一に御指導・御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

バックナンバーについては下記アドレスにてご覧になれます。ホームページも新しくなりましたので、ぜひアクセスしてください。(喜多浩一)

<https://kita-koichi.com>



◀ 令和3年9月、12月市議会定例会での主な一般質問と答弁の要約 ▶

金沢市立病院について

(喜多浩一)

他の民間医療機関では取り組みにくい産科・小児科医療の充実が重要と考えますが、市長の考えをお聞きします。

(山野市長)

少子化が進んでいく中、市立病院においても産科・小児科医療の充実は取り組むべき課題だと認識している。

男性の育児休業について

(喜多浩一)

以前、我が国の行政トップであった安倍元総理が、国家公務員の男性は全員、`男性産休、をと発言され、国家公務員の男性の育休取得率が改善の傾向にあるようですが、本市地方自治体トップの山野市長はどう考えておられるのか、お聞かせ願います。

(山野市長)

本市では、子供が生まれる予定の男性職員が事前に所属長と面談することにより、計画的な育児休業の取得を促している。男性職員の育児休業取得率は、この3年間で2.2%から23.8%に上昇してきており、今年度の目標を30%に引き上げました。

金沢未来のまち創造館と谷口吉郎・吉生記念金沢建築館との連携について

(喜多浩一)

AI やプログラミングなど現代の最先端技術の発信拠点を目指す創造館と金沢の歴史ある建築物などの発信拠点である建築館は、その相互連携により金沢にしかできない魅力発信や人を引き付けるまちづくりができると考えますが、山野市長の考えをお聞きします。

(山野市長)

目的、事業内容、利用形態は異なっているが、本市の個性であり強みである建築文化、食文化などに裏づけられた金沢ならではの施設であると考え。来館者の交流スペースやカフェを併設していることに加え、近接していることから、どのような連携が可能か研究していく。

テレワークについて

(喜多浩一)

本市においても民間企業同様、在宅勤務などのテレワークに取り組んできましたがその状況と導入による影響についてお聞かせ願います。

(山野市長)

7月から11月に延べ3500人が利用した。職員の柔軟な勤務形態が確保され、育児や介護が必要な職員に効果があった。一方、業務が限定されるなどの課題も明らかになった。

旧森紙店について

(喜多浩一)

昭和58年に市指定保存建造物第一号に指定され、金沢で唯一の板葺き石置き屋根の旧森紙店は忍者寺などの寺町寺院群と西茶屋街をつなぐ結節点に位置し、観光的観点での活用を含め地元地域では関心が高い案件ですが、その活用策についてお聞かせ願います。

(山野市長)

具体的活用策については、有識者や関係者の知恵をお借りしたい。年度内に、地元関係者や歴史的建造物活用の専門家を交えたワークショップを開催し、意見交換を行う。

キャッシュレス対応の街づくりについて

(喜多浩一)

本市全体のキャッシュレス対応状況と急速な普及促進に向けてどのような対策を考えておられるのかお聞かせ願います。

(山野市長)

本市では、事業者向けのフォーラムや市民向けの啓発活動を行ってきた。具体的な支援策では、インバウンド対策として、宿泊施設等が行うキャッシュレス化を含めた受け入れ環境整備に対し助成を行っている。キャッシュレス化の普及促進は必要不可欠であると認識している。

